

## 就農希望者を応援

西宇和みかん支援隊



伊方町、八幡浜市、西予市三瓶町は、みかん王国愛媛を代表する柑橘産地。気候が温暖で、リアス式海岸に至る急斜面につくられた段々畑は、日当たりと水はけが良く、良質なみかんの栽培に適しています。この地で行政とJAが設置している「西宇和みかん支援隊」は、都市部などの就農希望者の相談活動や農業体験・現地見学の受入れ、集落の生産者と協力した研修生の技術研修の実施、就農時の農地の情報斡旋に取り組んでおり、「農業に挑戦したい」という方を総合的にサポートしています。

### 新規就農を支える制度

18～45歳未満で新たに農林水産業に就業し、長期研修開始後10年以内に自営の就業者として自立することを目指す方を対象に、3年以内の技術研修費及び生活費(5万円～10万円/月)を助成。また、経営開始型の給付金として青年就農給付金事業があり、45歳未満の新規に就農される方を対象に最長5年間・最大150万円/年(12.5万円/月)を給付します。



国体の愛媛県代表選手としても活躍した経験のある中村さん。体力には自信があり、体を動かす農業も苦になりません。奥様は八幡浜市出身。帰郷後、友人の紹介で知り合いました。奥様は前職の経験を生かして自宅で癒しのサロンの開業を準備中です。



高校時代からバレーボール選手として活躍し、大学卒業後は広島県の高校で指導者となった中村さん。実家は祖父の代からの柑橘農家。「ゆくゆくは帰って」とうと決めていました。26歳でUター。清見タンゴールなどの柑橘栽培を生業として10年が過ぎました。帰郷後すぐに結婚した奥様との間には3人の子がいます。「近所に同じ年頃の子が少ないのは可哀想。その分、姉弟仲が良く、親子の関係性も深くなりませうね」と話します。ご近所付き合いも濃密なので、「地域で子育てをしていただいている」と感じることもしばしば。

自然を相手にする農業は、決して楽なことばかりではありません。「でも誰に命じられることもなく、自分の働き方を自分で決められるのが、一番の魅力。お陰で日々、ゆったりとした気持ちで過ごせます。当たり前のようにある豊かな自然が、そんな中村さんと家族の日々を見守っています。

04 灯台じもと暮らし

01  
灯台じもと暮らしの人々  
柑橘農家  
中村俊輔さん  
(37歳)



じもと暮らしを支えるのは、家族やご近所との絆。  
自然を相手にする農業は、  
自分で働き方を決められます。

先方校正者サイン

月 日 時

要再校

出力部数  
責了  
校了

製内容

坂本

※校了後の変更は実費が必要となります。ご注意ください。  
※納期の都合上、この校正は 月 日 時までに  
ご返却ください。よろしくお願ひします。

四校再校三校念校

四校再校三校念校